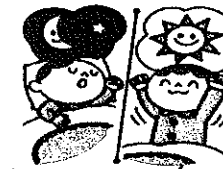


令和元年 8月の保育園だより



坂みみょう保育園

『夏休み子ども福祉体験』

子ども達は毎月のように、地域のお年寄りをはじめとして、中学生、高校生、保育士や栄養士の養成校の学生など、各世代の人々との触れ合いや交流を楽しんでいます。

8月1日(木)には、坂町社会福祉協議会との共催で、坂町内の坂小学校、横浜小学校、小屋浦小学校の3年生～6年生までの児童20名の福祉体験を受け入れます。

小学生には、車いす体験、災害時の食事体験などをとともに保育園での乳幼児との交流を通して、いろいろなことを感じてくれることを願っています。



『お盆』

お盆とは夏季に行われる日本の祖先の霊を祀る行事です。保護者の皆様の中にもお盆には里帰りやお墓参りの計画をされているご家族も多いかと思います。

保育園はお休みではありませんが、毎年登園数が少なくなりますので、8月14日(水)～16日(金)までの3日間は、職員も登園数に合わせて交代でお休みをいただきます。

また給食も業者の搬入が難しいため、給食の提供を中止いたします。登園の場合は、愛情弁当のご協力をお願いいたします。

つきましては、この間の登園調査に、ご協力をお願いいたします。

『あそびを生み出す力』

～主体的に意欲的に活動するための大人の役割～

梅雨が明け本格的な夏の到来で、プールや水と関わるあそびの中で子ども達は歓声をあげています。

先月25日(木)26日(金)と年長さんはお泊り保育を体験しました。

自分のことが自分でできるか、大自然と関わりいつもと違う環境の中で自分を発揮できるか、ボランティアの高校生をリーダーとして自分の言葉で表現し、集団行動ができるかなどをねらいとしていましたが、終了後のアンケートによると家族のつながりを再認識する場にもなったようでした。

大型バスに揺られる子ども達は保護者の皆さんと離れ、少し寂しさを感じたものの、CDに合わせての大合唱に笑顔が溢れ切り換えもできていました。

到着するとトウモロコシ収穫、クッキング、キャンプファイヤー、星空観察などたくさん活動をしました。

中でも各園の子ども達が今夢中になっているあそびを持ち寄り、コーナー的に環境設定し(シャボン玉あそび、プーメラン作り、紙飛行機作り、ダンボール制作、虫取り、色水あそび等)子ども達がどのように遊び、どのように他園のお友達と関わるかも楽しみな活動でした。

色水あそびのコーナーで子ども達があそぶ姿を観察していると、保育園では絵の具の鮮やかな色が定番になる色水あそびですが、周りに存在する自然物からの色水ですから鮮やかな色にはなりません。

トウモロコシ畑付近で採集した、サンショの葉などの自然物、食べた後のすいかの皮や種、クッキングで使用した玉ねぎの皮やとうもろこしのひげをすりこぎやおろし金やレモン絞り器などで水分を出し、混ぜたり、におったり、綿棒で描いたり、紙を染めたりして変化を楽しんでいました。

器具がなかったら落ちていた石でつぶしたり、手でたたいたりしながらどうか

色を出そうとする姿もあり、手、目、頭を働かせ心を動かし、他園の友達とも会話をしながら遊ぶ姿からは、あそびの工夫や質の高まりも感じました。

子ども達はあそびの天才で、コーナー的なあそびを準備しなくても何もないところからでも「あそびを生み出す力」が備わっているのではないかとも思いました。この力は小学校以降の人生においても重要な力となり、21世紀を生き抜くヒントでもあるように思うのです。

神秘的な蛍の光をそーっと見守る目、静けさの中で蛙の鳴き声を探す耳、大きな牛蛙発見に歓声を上げ皆で探し回る体験。北広島町順源会山の家の自然はとても魅力的で、年長ふじ組さんが誰一人欠けることなく共通体験できたことを嬉しく思っています。

寢食をともにしたお泊り保育で少し気になることもありました。午後9時半には全員就寝し、夜泣きなどもなく、自分のことは自分でできる力もありました。しかし朝起きてボーとしていたり、朝食をしっかりと食べられない子や、エンジンがかかるまでに時間がかかる子も多かったです。

年長さんだけではなく、大人の都合で子ども達の生活時間が乱れていることはないでしょうか。子ども達は朝食をしっかりと食べているでしょうか。登園時にグズグズ言ったり、都合のいい嘘をついたり、乱暴な言動はありませんか。保護者の皆さんも保育園へ通っているから安心という思い込みはないでしょうか。

「あそびを生み出す力」同様、暑さを乗り切り、健康な心と体の基盤を作るため、大人が再度生活リズムの見直しをしなければならないと思うのです。「早寝早起き、朝ごはん」の習慣は、0歳から重要です。

家庭でできること、保育園でできることの役割分担をしながら、丁寧に応答的に関わり、自信に溢れた生活やあそびを生み出す力の育成に向け、家庭と保育園が協力をしてゆきましょう。

(園長 倉本弘子)

夕涼み盆踊り会

～豪雨災害復興支援コンサート

お盆を過ぎ8月の最後の土曜日となりますが、昨年7月の豪雨災害後の復興を願い、夕涼み盆踊り会を開催いたします。

保護者会さくらんぼ会役員の皆様主催のあそびコーナーや平和を願う折り鶴オブジェコーナー、職員販売の食品コーナーなどとともに、微妙福祉会の職員「エレファントプラス」によるコンサートや盆踊りなどを計画しています。

ご家族や地域の皆様とともに交流を深める行事になることを願っています。

前売り券などの販売も事前にしますので、ご協力の程よろしく願いいたします。

日時：8月31日(土) 午後5時～7時

- 5時～ オープニング
エレファントプラスによるコンサート
- 5時30分～6時 第一部盆踊り(年中児と保護者)
- 6時30分～7時 第二部盆踊り(年長児・年少児と保護者)
フィナーレ

※盆踊りに関しては、0, 1, 2歳児さんと保護者の皆様は自由参加です。

※詳しいことは後日お手紙を配布予定です。

広島平和を祈念する日

8月6日(火)午前8時15分は、広島に原爆が投下された日として、子ども達とともに黙とうをします。ご家庭でもお願いいたします。中央階段2F踊り場の本棚に、命、平和、原爆などの関連の絵本を展示していますので手に取ってご覧ください。

幼児クラスでは、子ども達なりの感じる力で、自分の命や友達の命について考え、平和を祈りたいと思います。

『保育料無償化と給食費徴収についての

保護者説明会』を8月8日(木)①16時30分～②18時～開催する予定です。詳しいことは後日お手紙を配布します。